

# 富山県臨床工学技士会

第28号 (2009.1) ニュース

発行日 平成21年1月1日  
発行人 富山県臨床工学技士会 森田 猛  
事務局 〒930-0194 富山市杉谷 2630  
富山大学附属病院手術部内  
TEL 076-434-7760(ダイヤルイン)  
FAX 076-434-5080  
e-mail office@toyama-ce.gr.jp  
URL http://www.toyama-ce.gr.jp



## 新春のご挨拶 (第9回中部臨床工学技士会学術大会開催お礼)

富山県臨床工学技士会 会長 森田 猛



会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。年末年始の休暇中に勤務された方も多いと思います。お疲れ様です。

昨年(平成20年度)は当会の主な事業として、5月の通常総会と

ともに開催された「第33回臨床工学研修会」に始まり、7月には恒例の心電図セミナー(初級コース)を開催しました。そしてなんと一いつても一番大きな事業は11月8日、9日と2日間にわたって開催しました「第9回中部臨床工学技士会学術大会」でしょうか。中部各県技士会持ち回りで開催してまいりました本大会の富山での2巡目の開催となりました。テーマを「これからの臨床工学技士に求められるもの～医療機器立会い基準、改正医療法をふまえて～」とし、中部各県技士会のご協力をいただきながらできる限り多くの方に参加して頂くよう呼びかけました。おかげをもちまして中部各県より100名余りのご参加をいただき、盛会の内に終了することができました。本当にありがとうございました。

今回の大会の特徴として、土曜、日曜の2日間の開催、企業展示、イブニングセッションおよびナイトセッションを企画し、参加者にはできる限り宿泊および本セッションに参加して頂くといった初めての試みを取り入れました。デイセッションでは活発な討論がなされ、またイブニング、ナイトセッションでも大いに盛り上がりま

した。特にイブニングセッション・シンポジウム2「臨床工学技士から見たシャント穿刺のコツ」では、議論白熱したのが印象的でした。その勢いで突入したナイトセッション・一般演題2でも参加者はデイセッションよりやや少ないにもかかわらず、質問の数ははるかに多かったように思います。

今回協賛、企業展示、ランチョンセミナー、抄録集広告等でご協力頂いた関連各社様にも厚く御礼申し上げます。宮野実行委員長をはじめ実行委員の皆様にも重ねてお礼申し上げます。そして県内外の参加者の皆様には有意義な大会でありましたでしょうか。ご意見等頂ければ幸いです。

さて目を世間に向ければ、昨年9月のアメリカでのリーマンショックを発端に、一気に景気が悪化し、未曾有の不景気となりつつあります。日々のニュースで非正規雇用者の解雇のことが話題にならない日はないくらいです。私たち医療業界では相変わらずの人材不足の状態が続いておりますが、不景気が長引けば診療報酬の切り下げにも影響を及ぼすことになるかもしれません。そういった中でいかに医療の質や安全性を確保していくかということも私達に課せられた課題ではないでしょうか。

最後に本年は役員の変更があります。県内でも若い会員が増えてまいりました。技士会活動にも是非若い皆様のお力をお貸し頂ければと思います。

本年も当会の活動にさらなるご協力をいただくとともに、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 透析技能検定試験制度の発足と第1回2級検定試験のご案内

透析技能検定試験制度が発足して第1回2級検定試験が下記の日程で開催されます。

試験日：平成21年7月26日(日) 10:00～15:00

場所：大田区産業プラザPiO(東京都大田区南蒲田1-20-20)

検定料：15,000円 応募者数：先着順200名

願書受付：平成21年4月1日～5月31日まで(定員になり次第締め切り)

透析技能検定試験制度ホームページ <http://www.touseki-ginoukentei.com>